

国際会議個人研究発表の募集

ショーペンハウアーの著『意志と表象としての世界』が刊行されてから、来年（2018年）で200年になります。これを記念し、計4回の国際会議が、日本学術振興会科学研究費補助金研究プロジェクト（「ショーペンハウアー研究の新世紀へー主著刊行200周年を機縁とした国際共同研究」〔基盤研究(B)(一般)、課題番号：17H02281〕）として、日本ショーペンハウアー協会との密接な協力のもとに開催されることとなりました。このうち、第1回国際会議「若きショーペンハウアーとその時代」（2018年2月21日[水]・22日[木]、関西学院大学上ヶ原キャンパス）の個人研究発表の募集（Callfor Papers）を下記の要領で行いますので、ご案内申し上げます。ことに、ショーペンハウアー研究の新地平を開拓する若手研究者の応募を歓迎いたします。尚、後続の国際会議は、2019年2月、2020年2月に国内で、2019年秋にドイツでの開催を予定しています。それぞれに個人研究発表の募集があります。また、本研究プロジェクトは、2018年北京で開催される世界哲学学会議（WCP）のショーペンハウアー部門にも参加いたします。



応募要領

参加資格：制限なし

応募期限：2017年10月31日（火）言語：ドイツ語または英語

審査：上記研究プロジェクトの編集委員会が行います（二重ブラインド審査）。

公開：発表原稿は公開されます（下記「規定」5も参照ください）。

参加補助金：審査により採用された発表者のうちから2名を限度として、会場までの往復交通費（海外、および国内遠距離の場合は航空運賃エコノミークラス）と会期間の宿泊費とを支給いたします。

応募原稿に関する規定

1. テーマ：「若きショーペンハウアーとその時代」（『意志と表象としての世界』前史または成立史）。
2. 枚数制限：注を含めA4版用紙10頁以内。
3. 様式と提出先：MS-Word DOC/DOCX-Format または PDF-Format（ただし非スキャンデータ）を用い、本個人研究発表の募集にもとづく提出である旨を明記の上、下記事務局まで添付メールでお送りください。尚、必要に応じてプリントアウトした原稿または（USBメモリー等の）電子媒体の郵送をお願いする場合があります。
4. 審査結果の通知：採用の結果はできるかぎり早く、遅くとも2017年11月30日（木）までに通知いたします。尚、応募原稿はお返しできませんので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。
5. 当日の国際会議でご発表いただいた原稿の著作権は、日本学術振興会科学研究費補助金研究プロジェクトチームに帰属します。

日本ショーペンハウアー協会事務局 192-8577 東京都八王子市丹木町1-236 創価大学 伊藤貴雄研究室内

Email: 右の HP をご覧下さい <http://schopenhauer.org/wwv200/>